



熊本地震に続き 相次ぐ夏の災害

防災庁「司令塔」のはず 縦割り打破は？

千葉での記録的な豪雨による被害に先立ち、7月28日は熊本県で最大震度7を記録した地震も発生。この夏も大きな災害が相次いでいる。先の特別閣会で政府は災害対策の「司令塔」と位置付ける「防災庁」の設置閣議決定が成立し、11月にも新設される見通し。

防災庁は、現在の内閣府防災担当を統合させる形で、首相をトップとする組織として創設。業務は消防、防災、復興、復興に関する政策を一手に引き受け、政府の中央防災会議や大規模災害の際の災害対策本部の運営も担うことになっている。

一方、政府として熊本や千葉で現に起きている災害への対応を充実させる取り組みは不可欠だ。そもそも防災庁の設置時期をめぐっては、内閣府の防

勧告権は…復興庁もデジタル庁も事例なし

災害設置準備室の担当者によると、復興庁の前身である「復興計画部」は「防災庁」の設置の準備段階で、熊本などでの問題へ積極的に対応する中で、現在の復興庁の業務と重複する部分があることが明らかになっている。復興庁は、復興の推進や被災者の支援などを行うが、勧告権は復興庁にもデジタル庁にも事例がない。

復興庁は、復興の推進や被災者の支援などを行うが、勧告権は復興庁にもデジタル庁にも事例がない。

復興庁は、復興の推進や被災者の支援などを行うが、勧告権は復興庁にもデジタル庁にも事例がない。

予算規模 防衛省の1/400以下

復興も復興が対立する。防衛省の予算規模は、復興庁の予算規模の約400分の1以下。復興庁の予算規模は、防衛省の予算規模の約400分の1以下。

復興庁の予算規模は、防衛省の予算規模の約400分の1以下。

復興庁の予算規模は、防衛省の予算規模の約400分の1以下。



お盆休みの千葉県を襲った記録的な豪雨。一夜明けた14日も天気は不安定で、県内と東京を結ぶJR京葉線は一部区間で運休が続く中、沿線で開かれた音楽フェスや東京ディズニーリゾートを訪れる人たちにぎわった。7月には最大震度7を記録した熊本地震が起きたばかり。11月にも防災庁が設置される見通しだが、想定外の災害に役割を果たせるだろうか。（太田理英子、中根政人）

豪雨 行楽地に爪痕

移動のため蘇我駅前からバスに乗り込む帰宅困難者ら。いずれも14日、千葉市内。京葉線のり電車に「ちろ」特報部も乗り込んだ。車内は若者で満員。「大雨の影響で、蘇我駅（同市）には列車が入らない状況」と車内アナウンスが流し、ダイヤの乱れも続々。スマートフォンで不安げに路線図を確認する人の姿も。正午前、同市の海浜幕張

台風過ぎたはずが…京葉線一夜明けルポ

14日午前10時半過ぎの東京駅。スリッパを手に家族連れが行き交う。名古屋市の会社員、竹本秀子さん（51）は、妻、長女（7）、長男（5）と家族5人で、千葉県浦安市（近）のホテルから引き揚げてきた。前日は朝から午後3時まで大雨に降っていた。

「台風が過ぎたと思いきや、翌朝から大雨に降った。大雨の被害に、動けなかった。子どもたちはバスを乗りこみ、学校に行かなくていいからと、見守る状況。少しは雨の被害を見ても、千葉市方面に向かうJR京葉線のり電車に「ちろ」特報部も乗り込んだ。車内は若者で満員。「大雨の影響で、蘇我駅（同市）には列車が入らない状況」と車内アナウンスが流し、ダイヤの乱れも続々。スマートフォンで不安げに路線図を確認する人の姿も。正午前、同市の海浜幕張

ディズニーランド 「視界真っ白。動けなかった」

音楽フェス・サマソニ 「中止やきもき。楽しみだった」

温泉・宿泊施設 帰宅困難者受け入れ

駅に電車が到着すると、ほとんどの乗客が押し出され、ホームに降りた。空は快晴。強い日差しの下、幕張メッセへ向かっていく。目指すのは、14日を迎える日本最大級の音楽フェス「サマソニ」2020の会場だ。前日の豪雨を受け、幕張メッセの国際会議場は帰宅困難者の一時滞在施設として、最大3700人を受け入れた。フェスの運営元は14日朝、公式サイトなどで一部交通の乱れに注意喚起した上で、予定通りの開催を発表した。

埼玉県草加市の会社員山崎（みづ）さん（35）は「中止になるかと思った。買ったのが1チケットだった。楽しみたいので、絶対やってみよう」と安堵した。ただ、方々の千葉市周辺の天気予報は雨。遠く黒い雲も見えていた。サマソニとかがばで雨対策をしながら、当日のアーティストの出場は最後の方なので、途中で中止にならないといい。

前日に帰宅客が起きた蘇我駅が最寄り駅だという女性会社員（30）は「サマソニのために、昨日

ディズニーランド 「視界真っ白。動けなかった」

音楽フェス・サマソニ 「中止やきもき。楽しみだった」

温泉・宿泊施設 帰宅困難者受け入れ

駅に電車が到着すると、ほとんどの乗客が押し出され、ホームに降りた。空は快晴。強い日差しの下、幕張メッセへ向かっていく。目指すのは、14日を迎える日本最大級の音楽フェス「サマソニ」2020の会場だ。前日の豪雨を受け、幕張メッセの国際会議場は帰宅困難者の一時滞在施設として、最大3700人を受け入れた。フェスの運営元は14日朝、公式サイトなどで一部交通の乱れに注意喚起した上で、予定通りの開催を発表した。

埼玉県草加市の会社員山崎（みづ）さん（35）は「中止になるかと思った。買ったのが1チケットだった。楽しみたいので、絶対やってみよう」と安堵した。ただ、方々の千葉市周辺の天気予報は雨。遠く黒い雲も見えていた。サマソニとかがばで雨対策をしながら、当日のアーティストの出場は最後の方なので、途中で中止にならないといい。

前日に帰宅客が起きた蘇我駅が最寄り駅だという女性会社員（30）は「サマソニのために、昨日

温泉・宿泊施設 帰宅困難者受け入れ

駅に電車が到着すると、ほとんどの乗客が押し出され、ホームに降りた。空は快晴。強い日差しの下、幕張メッセへ向かっていく。目指すのは、14日を迎える日本最大級の音楽フェス「サマソニ」2020の会場だ。前日の豪雨を受け、幕張メッセの国際会議場は帰宅困難者の一時滞在施設として、最大3700人を受け入れた。フェスの運営元は14日朝、公式サイトなどで一部交通の乱れに注意喚起した上で、予定通りの開催を発表した。

埼玉県草加市の会社員山崎（みづ）さん（35）は「中止になるかと思った。買ったのが1チケットだった。楽しみたいので、絶対やってみよう」と安堵した。ただ、方々の千葉市周辺の天気予報は雨。遠く黒い雲も見えていた。サマソニとかがばで雨対策をしながら、当日のアーティストの出場は最後の方なので、途中で中止にならないといい。

前日に帰宅客が起きた蘇我駅が最寄り駅だという女性会社員（30）は「サマソニのために、昨日

温泉・宿泊施設 帰宅困難者受け入れ

駅に電車が到着すると、ほとんどの乗客が押し出され、ホームに降りた。空は快晴。強い日差しの下、幕張メッセへ向かっていく。目指すのは、14日を迎える日本最大級の音楽フェス「サマソニ」2020の会場だ。前日の豪雨を受け、幕張メッセの国際会議場は帰宅困難者の一時滞在施設として、最大3700人を受け入れた。フェスの運営元は14日朝、公式サイトなどで一部交通の乱れに注意喚起した上で、予定通りの開催を発表した。

埼玉県草加市の会社員山崎（みづ）さん（35）は「中止になるかと思った。買ったのが1チケットだった。楽しみたいので、絶対やってみよう」と安堵した。ただ、方々の千葉市周辺の天気予報は雨。遠く黒い雲も見えていた。サマソニとかがばで雨対策をしながら、当日のアーティストの出場は最後の方なので、途中で中止にならないといい。

前日に帰宅客が起きた蘇我駅が最寄り駅だという女性会社員（30）は「サマソニのために、昨日